

会議の概要(議事録)

会 議 の 名 称	(番 号) 3 - 0 8	令和 6 年度第 1 1 回すみだ環境共創区民会議		
開 催 日 時	令和 7 年 3 月 2 1 日 (金) 1 8 時 3 0 分 から 2 0 時 0 0 分 まで			
開 催 場 所	墨田区役所 1 2 階 1 2 1 会 議 室			
出 席 者 数	2 4 人 【委員】 1 8 人 来場による参加 宇田川委員、森下委員、小林 (紀) 委員、深萱委員、小木曾委員、橋本 (恵) 委員、橋本 (玲) 委員、門倉委員、笠貫委員、佐原委員、佐野委員、碓氷委員、小林 (茂) 委員、木股委員、松村委員、石井委員、大垣委員、河田委員 【事務局】 6 人 墨田区長、資源環境部長、環境政策課長、環境保全課係長、環境政策課環境政策担当主査、環境政策課環境政策担当主事			
会 議 の 公 開 (傍 聴)	公開(傍聴できる)		傍聴者数	なし
議 題	1 区長あいさつ 2 委員紹介 3 第10期すみだ環境共創区民会議の活動報告 4 意見交換 5 その他連絡事項			
配 付 資 料	・活動報告書【資料1】 ・【佐原委員】発表資料【資料2】 ・【副会長】発表資料【資料3】 ・【河田委員】発表資料【資料4】 ・【石井委員】発表資料【資料5】			
会 議 概 要	議題 1 区長あいさつ 令和 6 年度第 1 1 回すみだ環境共創区民会議の開催に際し、区長から挨拶があった。 議題 2 委員紹介 事務局から、第 1 0 期すみだ環境共創区民会議委員の紹介を行った。 議題 3 第 1 0 期すみだ環境共創区民会議の活動報告 会長から、資料1をもとに活動報告の概要について報告を行った。 また、各委員から今期活動内容の発表が行われた。 フィールドワーク 、雨水ネットワーク全国大会 2 0 2 4 ... 佐原委員 佐原委員：今期の活動として、フィールドワークを行った。その中で、3点提案し			

たい。

1 点目が、防災団地についてである。防災団地は平安時代からの墨田区の歴史があり、管理は東京都が行っているがイベント等で活用していきたい。

2 点目は公園についてである。学校の周辺には、公園があり関東大震災で作られた学校公園である。普段は、児童が環境学習のために使用されている。問題点は、公園行政と教育行政が二つに分かれていることである。学校の中には、校庭が狭いところもあるので公園を活用するために教育委員会と連携して、地域で作り上げていきたい。

3 点目は雨水についてである。昨年、雨水ネットワーク全国大会を墨田区で開催した。雨水活用をはじめ、防災や緑化について議論し、環境の改善を考えさせられる機会であった。その中で、「夕涼みのできるまち＝すみだ」を提案したい。墨田区は、隅田川と荒川にはさまれており、1 日に 2 回ほど川風が吹く。そのことを活かし、川風を墨田区内に持ってくるために打ち水の推進や区道を透水性のアスファルトにしてほしい。

フィールドワーク、緑と花の学習園 ... 門倉委員

門倉委員：今期のテーマ「緑の維持と育成」に沿った場所をフィールドワークで訪れた。向島地区は開発が進んでおり、新しい緑化に取り組んでいると聞いた。また、南部地域にも新たな緑の維持を取り入れていきたい。活動強化にあたっては、単独の事業だけでなく NPO や企業との協力を検討することで新たな展望が見えてくるのではないかな。例えば、雨水市民の会と協力し緑と花の学習園等の水やりを行っていく。また、東武ホテルが完全人工型植物工場で水耕栽培により葉物野菜を育てている。このような新しい緑化にすみだ環境共創区民会議でも取り組んでいきたい。そのためには、勉強会やイベントを通じて参加を呼びかけていく。行政に関しては、1 つの課で活動を行っていくのではなく複数の課と連携して、活動に取り組んでほしい。

区民への情報発信強化 ... 松村委員・木股委員

松村委員：すみだ環境共創区民会議のホームページと毎月 5 日の環境の日について発表する。活動の中で、すみだ環境共創区民会議で議論した内容を区民へ発信する機会が少ないと考え、2024 年 4 月にホームページを作成した。また、ホームページ上で環境の日に委員が環境についての記事を掲載する「すみだエココラム」を作成した。今後、ホームページを活かし区民が参加できる活動のきっかけにしたい。

木股委員：墨田区では、毎月 5 日を環境の日として設定している。しかしながら、区民への認知度は低く、環境活動等は限られているものとなっていた。環境の日を活用することで、季節ごとの環境への取組を周知できるのではないかと考えた。今後の展望としては、2025 年 1 月から開始した「月刊すみだエココラム」を継続して発信していく。

	緑の維持・育成 … 河田委員 河田委員：カーボンニュートラルに焦点を当て、緑の維持・育成について発表する。花を育てることで、自然のサイクルを理解することができ、教育的効果が大きい。また、区民へ花の育成を周知したい。アサガオやヒマワリ、コスモス等は初心者でも種から育てやすくおすすめである。また、スカイツリー周辺は観光特区、墨田区内の小中学校周辺は教育特区など花の特区を考え、緑の維持・育成を行っていききたい。花を育てることは、心の豊かさを生み、自然とのつながりを深め、最終的にはカーボンニュートラルを実現すると考える。 緑の維持・育成 … 石井委員 石井委員：すみだ環境共創区民会議の目的として、区民が環境に対して興味をもってもらうことが第一歩として挙げられる。そのために、環境を見てもらう・触れてもらう・楽しんでもらうことが大切だと考えた。環境に関心を持ってもらうためには、環境の華やかさをアピールし、環境フェアの時に花の写真を印刷したポストカードを配布した。次年度では、環境フェアへの対応は継続し、新たな情報を発信していきたい。 議題４ 意見交換 各委員が今期の活動に対して意見・感想等を述べた。 事務局から閉会の挨拶を行った。 以上
所 管 課	墨田区資源環境部環境政策課環境政策担当 内線 ５４７３